

議事録

1. 件名：「令和元年度核燃料輸送容器のスラップダウン落下試験に係る影響評価手法の精緻化」に係る現地確認
2. 日時： 令和 2 年 2 月 21 日(金) 10:00～15:00
3. 場所： 株式会社コベルコ科研 尼崎事業所
4. 出席者： 原子力規制庁
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門
北村主任技術研究調査官、永井技術研究調査官

三菱重工業株式会社
パワードメイン 原子力事業部 機器設計部 主任 他 2 名

株式会社コベルコ科研
主任部員 他 1 名
5. 要旨：
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門では、核燃料輸送容器のスラップダウン落下試験に対する構造健全性評価手法の適用性を確認するため、核燃料輸送容器のスラップダウン落下試験に係る安全研究を、平成 29 年度から令和 2 年度にかけて計画し、実施している。当部門では、本安全研究の一環として、三菱重工業株式会社と請負契約を締結し、「令和元年度核燃料輸送容器のスラップダウン落下試験に係る影響評価手法の精緻化」事業を実施している。
当事業に係る第 3 回現地確認を実施した。内容は下記のとおり。
 - ① 木材材料試験の現地確認を実施した。各種供試体の圧縮試験に同席し、木材の圧縮状況を確認した。さらに、供試体の断面観察箇所を選定した。
 - ② 核燃料輸送容器の落下解析(静解析)結果について確認した。また、今後の工程について確認した。
6. その他
特になし